

総合計画とは

- 基本構想, 基本計画, 実施計画で構成
- これまでのまちづくりのあゆみを継承するとともに, これを発展させる。
- 新しい時代に飛躍するための目標を設定し, 実現するための方策を示す。
- 計画の趣旨を市民, 事業者, 行政が共有する。
- 国・県, 近隣に富里の姿勢を示す。



3

基本構想とは

- 地方自治法第2条第4項
- 市町村は、その事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行なうようにしなければならない。
- 昭和44年に地方自治法改正



4

基本構想の構成

- ・ 市の将来図と施策の大綱から構成するものとする。このうち将来図は、主として**将来像**、基本的指標である**人口**及び**土地利用構想**から構成し、施策の大綱は、将来図を実現するための基本的施策と基本構想実現の方策を明らかにするものとする。



5

これまでの基本構想

- ・ 富里村基本構想(S46～S60)
- ・ 富里村基本構想(S58～S70)
- ・ 富里町基本構想(H3～H12)
- ・ 富里町基本構想(H13～H22)



6

富里村基本構想(S46～S60)

工業化, 住宅化の速度が高まるとともに
近代農業地帯としての発展

- 時代背景・状況
 - 成田空港の建設(S41決定)
 - 人口1万1千人(S44)
 - 農家人口8,551人74%(S44)
 - 人口の急増が見込まれる(S40⇒S60)
 - 千葉県2倍, 富里6倍
 - 東関東自動車道「富里IC」開通(S46)



7

富里村基本構想(S46～S60)

- 想定人口 6万1千人(S60)
- 目標
 - 豊かな村民生活を実現し, 生活の安定を図る。
 - 産業間および地域間の格差の是正を図る。
 - 産業基盤の整備充実を図る。
 - 教育水準の向上を図る
 - 住民福祉の向上と社会環境施設の充実を図る。



8

富里村基本構想(S58～S70)

「郷土の誇りを高め世界に開く農住都市」

時代背景・状況

- 人口2万3千人(S55)
- 水道給水(S50)
- クリーンセンター完成(S51)
- 成田空港の開港, 日吉台小学校開校(S53)
- 都市計画決定, 消防本部・署(S54)



9

富里村基本構想(S58～S70)

- 基本理念
 - あらゆる資源と活力を生かしたまちづくり
 - 農村部と都市部が手をつなぐまちづくり
 - 村民一人一人の幸せを願ったまちづくり
- 目標人口 5万人(S70)
- 目標
 - 郷土の歴史と伝統を尊重したまち
 - 国際交流を推進するまち
 - 住みよい健康なまち
 - ゆとりある農村生活を実現するまち
 - 農業地域と都市的地域の調和したまち



10

富里町基本構想(H3~H12)

「人と緑の共生する都市をめざして」

－時代背景・状況

- ・人口4万2千人(H2)
- ・中央公民館完成(S58)
- ・町制施行(S60)
- ・富里高校開校(S61)
- ・下水道供用開始(S61)
- ・福祉センター完成(S62)



11

富里町基本構想(H3~H12)

・視点

- －都市としての風格を感じさせる町をつくりだす
- －都会とは違う富里らしい生活のあり方を示す
- －「野馬の里」の原風景を後世に伝える
- －多種多様な人間が持っている発展の可能性を生かす

- ・目標人口 6万5千800人(H12)



12

富里町基本構想(H13～H22)

「人と緑の共生する都市をめざして」

～笑顔あふれる「ふれあい」と

「にぎわい」のまち・富里～

－時代背景・状況

- ・人口5万人(H12)
- ・富里中央公園完成(H1)
- ・八富成田斎場完成(H4)
- ・北部コミセン完成(H4)
- ・中部ふれあいセンター完成(H7)
- ・北分署完成(H11)



13

富里町基本構想(H13～H22)

- ・視点
 - －内発・自立
 - －暮らし重視
 - －協働・連携
- ・重点プラン
 - －ライフサイクルに応じた定住の促進
 - －一体感のある都市らしさの形成
 - －地域資源を活かした魅力の創出
- ・目標人口 5万6千500人(H22)



14

まちの将来像

人と緑の共生する都市をめざして
～笑顔あふれる「ふれあい」と
「にぎわい」のまち・富里～

富里町総合計画(平成13年度～22年度)



15

人と緑の共生する都市をめざして

- 「人」とは
 - 富里に暮らす住民だけでなく、富里で活動する全ての活動主体
- 「緑」とは
 - 単に草木だけにとどまらず、農地、牧場など富里の有する自然や、そこで繰り広げられてきた富里の生活、文化、歴史など
- 「共生」とは
 - 「人」と「緑」が無に一緒に存在しているというだけでなく、自然摂理に基づく秩序と調和を保ちつつ、互いを尊重しながら個性を高めて行くこと



16

生活や地域重視の時代

- 「住み」「働き」「学び」「憩う」など、日々の生活を通じて一人ひとりがいきいきと自己実現を遂げる
- 単に利便性を高めるだけでなくまちの個性と魅力を育てる
- 富里の風土を大切に守り育てることを通じて富里をこよなく愛し、誇りを感じることができるようなまちづくり



17

富里の魅力

- 北総台地のゆたかな緑
- みずみずしい農の恵み
- 四季折々の祭り
- 温かな人情

～富里の誇るべき資産

として引き継がれてきた～



18

「ふれあい」と「にぎわい」のまちづくり

富里への誇りと愛着を高める



住民相互のふれあいが広がる



人々が共にいきいきと活動する



笑顔が広がりまちの「にぎわい」が高まる



19

まちの将来像(副題)

人と緑の共生する都市をめざして

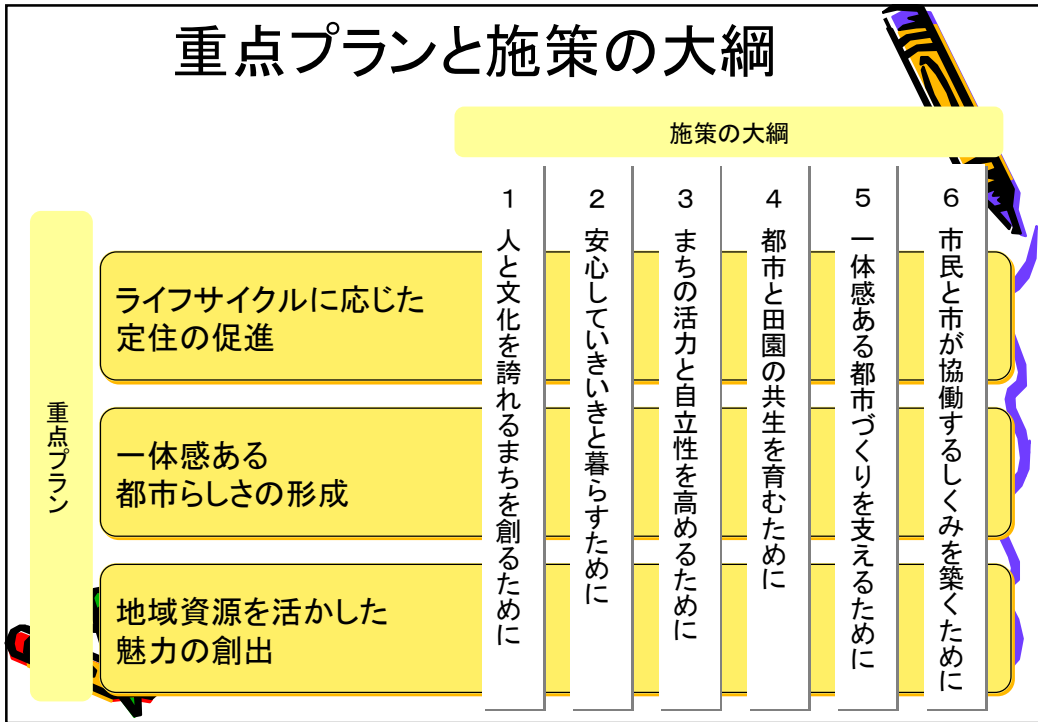
～笑顔あふれる「ふれあい」と

「にぎわい」のまち・富里～

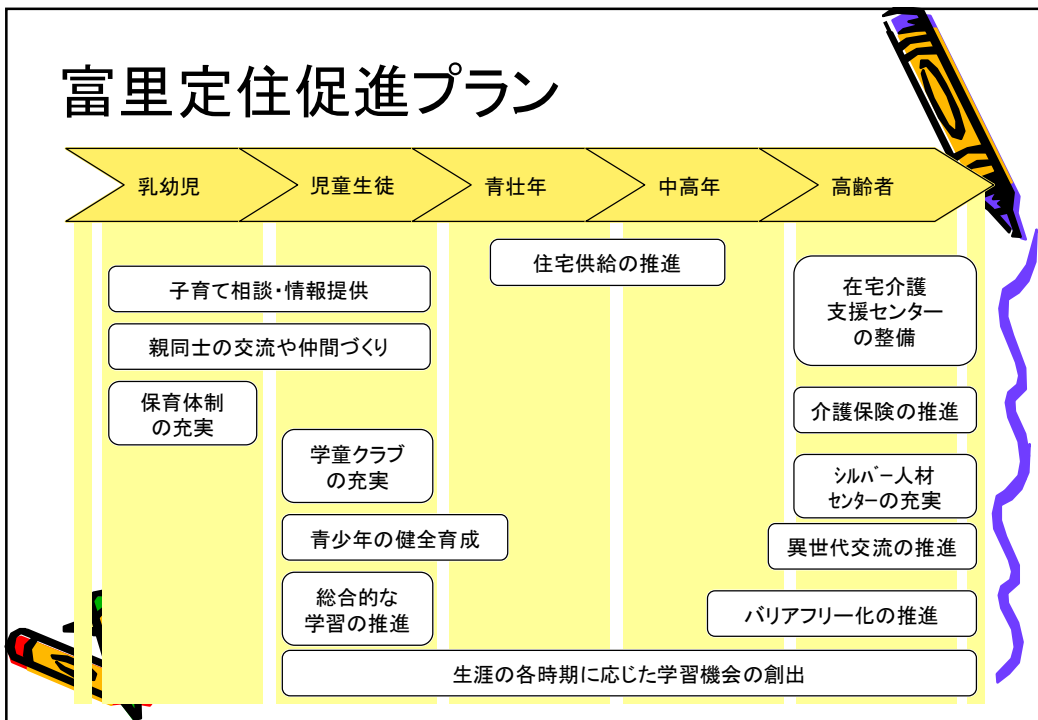


20

重点プランと施策の大綱



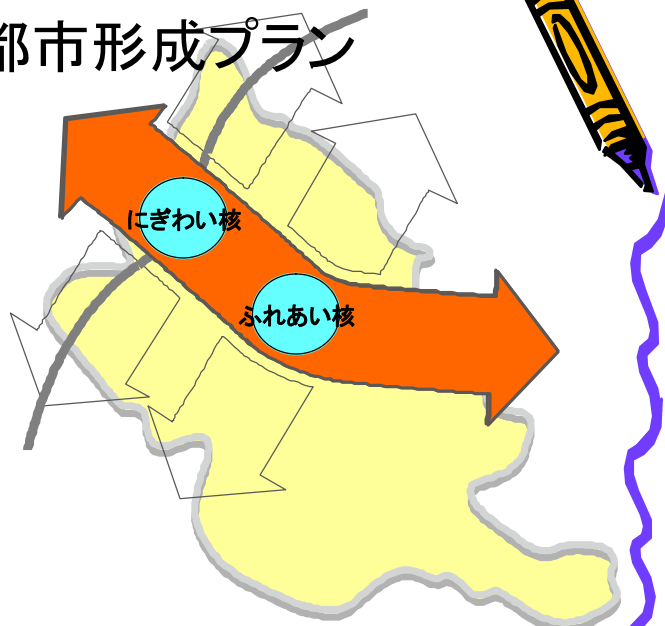
富里定住促進プラン



一体感ある都市形成プラン

「ふれあい」と
「にぎわい」
の核をつくる

多様な魅力を
結ぶ軸をつくる



23

魅力と活力創出プラン

活力づくり

魅力と活力ある
富里の創造

魅力づくり

農業の振興

農家と消費者の交流

商店街の整備と活性化

新しい産業拠点づくり

富里第二工業団地の整備

商工業団体と後継者の育成

「起業」への支援

図書館の建設

文化財や史跡の保護と活用

体験・自然・環境学習の推進

国際化の推進

環境基本計画の推進

公園・緑地の整備と保全

自然とふれあう場やイベントの創出

24

基本構想での市民参加の目標①

富里村基本構想(S46)

6.行政近代化の方向

(1)住民本位の行政

住民の要望が多様化し、自治体行政がますます複雑化するなかで行政近代化の根本はいかんして住民本位に徹し、住民自治の精神をつらぬくかにある。

住民の協力、意見を尊重しなければ今後の行政の円滑な推進はあり得ない。

従って住民の意見が、より行政に反映するような積極的措置を講ずる。



25

基本構想での市民参加の目標②

富里村基本構想(S58)

第7章 構想の推進

2 住民参加のまちづくり体制の確立

この構想を実現するためのまちづくりは、住民の積極的な参加なくして実効性を発揮することは困難である。

そのため、住民と行政が一致協力してまちづくりを進めるために広報・公聴・住民集会等、住民と住民、住民と行政の対話・討議を活発化する場を設ける。また、コミュニティの醸成等誰でもが主体性と創意性を発揮することのできるまちづくりの運営体制を確立して、民主的で創意に富んだまちづくりを推進する。



26

基本構想での市民参加の目標③

富里町基本構想(H3)

第6章 構想の推進

2 住民参加のまちづくりとコミュニティ

住民の声や意向を的確に把握し、広範な住民の意向が政策の形成と実行に反映されるような多様な住民参加のまちづくりを推進します。

また、住民が良好な快適環境と心のふれあい豊かな生活を享受できるように、地域の問題を共同の力で解決し、生活の豊かさを実現する場として新しい地域社会(コミュニティ)づくりを推進します。



27

基本構想での市民参加の目標④

富里町基本構想(H13)

第3章 まちづくりの基本方向

3-2 施策の大綱

6.住民と行政が協働するしくみを築くために

住民と行政が情報を共有しながら互いの責任と役割を認識し、相互信頼に基づくパートナーシップに根ざした協働・連携のまちをつくります。



28

新たな総合計画の策定

- 平成23年からの総合計画策定に向けて
- 20年度
 - 市民意識調査を実施
 - 基礎調査を実施
 - 市民参画手法を検討
- 21年度
 - 行政評価との連携を検討
 - 各施策の進捗状況調査
 - まちづくり市民会議の開催
 - 審議会による審議
- 22年度
 - 議案提出
 - 総合計画の決定と公表



29

富里市をとりまく社会動向

- 地方分権と地方行政の自立
- 人口減少時代の到来
- 市民活動・市民協働の進展
- Etc.....



30

地方分権と地方行政の自立

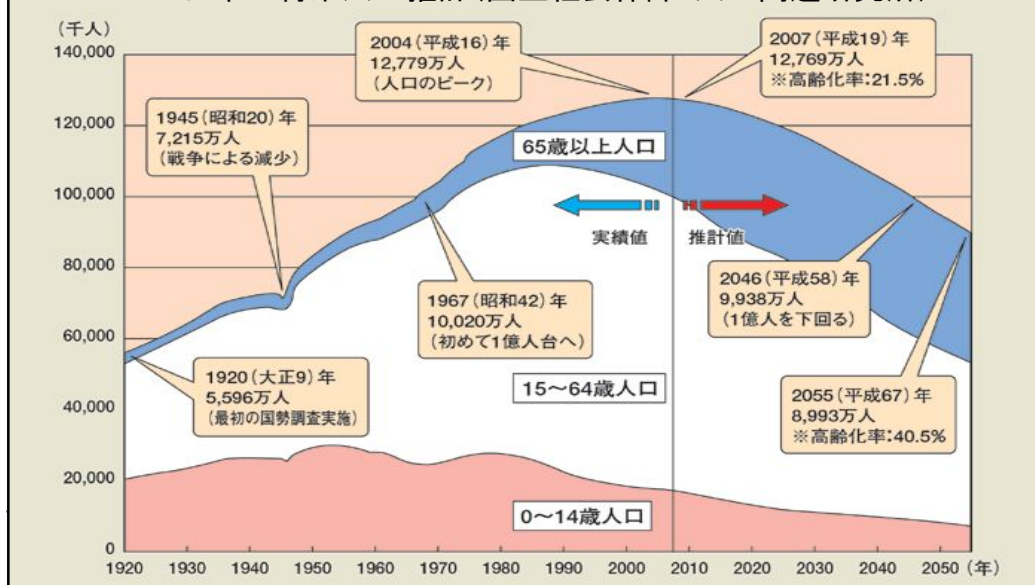
• 地方分権の動き

- 第2次世界大戦後～高度経済成長期
 - 中央集権システムがうまく機能
- 1980年代～ 冷戦構造の崩壊,
グローバル経済化, 失われた10年
 - 中央集権システムの機能不全, 閉塞感
 - 地方分権の推進, 規制緩和
- 2000年(H12)地方分権一括法
(機関委任事務の廃止)

31

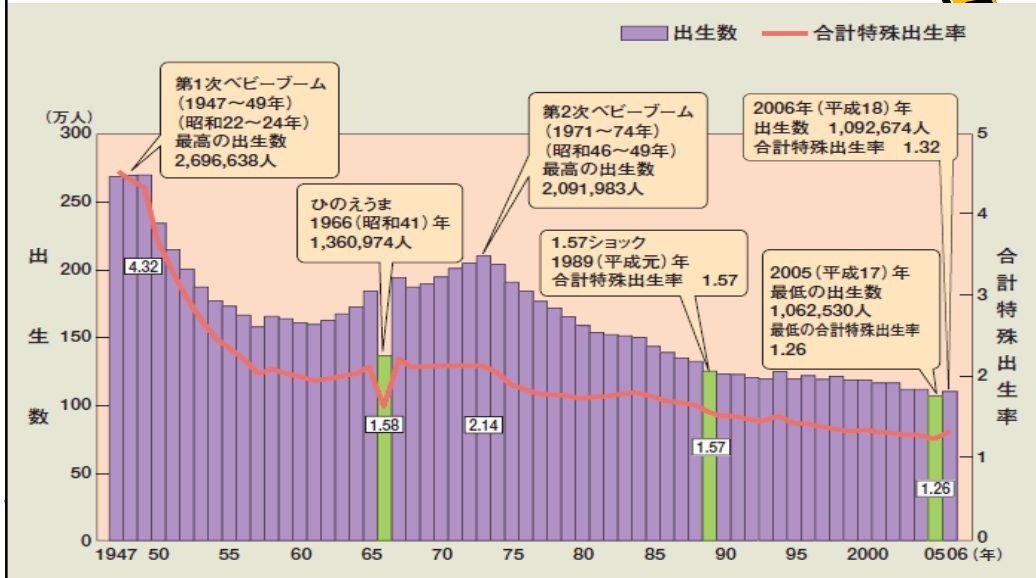
人口減少時代の到来①

日本の将来人口推計(国立社会保障・人口問題研究所)



人口減少時代の到来②

出生数及び合計特殊出生率の年次推移



人口減少時代の到来③

富里市の高齢化の今後

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
0～14歳	6,971	6,488	5,884	5,184	4,694	4,377	4,082
15～64歳	37,332	36,322	33,852	31,926	30,700	29,522	27,812
65歳～	7,070	9,176	12,228	14,364	15,122	15,174	15,215
75歳～(再掲)	2,978	3,668	4,554	6,075	8,294	9,554	9,521
合計	51,370	51,987	51,964	51,472	50,515	49,075	47,107
0～14歳	13.6%	12.5%	11.3%	10.1%	9.3%	8.9%	8.7%
15～64歳	72.7%	69.9%	65.1%	62.0%	60.8%	60.2%	59.0%
65歳～	13.8%	17.7%	23.5%	27.9%	29.9%	30.9%	32.3%
75歳～(再掲)	5.8%	7.1%	8.8%	11.8%	16.4%	19.5%	20.2%

市民活動・市民協働の進展

- 阪神淡路大震災(H7)
- 箕面市まちづくり理念条例(H9)
- NPO法成立(H10)
- 地方分権一括法施行(H12)
- ニセコ町まちづくり基本条例(H12)

35

千葉県の自治基本条例等の制定状況

柏市	柏市民公益活動促進条例	H16.10
浦安市	浦安市市民参加推進条例	H16.10
白井市	白井市市民参加条例	H16.6
佐倉市	佐倉市市民協働の推進に関する条例	H19.1
四街道市	四街道市市民参加条例	H19.4
松戸市	松戸市協働のまちづくり条例	H19.7
印西市	印西市市民活動推進条例	H16.7
	印西市市民参加条例	H20.8
千葉市	千葉市市民参加及び協働に関する条例	H20.4
君津市	君津市市民協働のまちづくり条例	H21.1
流山市	流山市自治基本条例	H21.2議案上程

36

富里市市民活動の状況①

ボランティアの状況

	H12	H15	H17	H18	H19
グループ	13	19	41	43	42
登録者	186	208	774	1,018	1,012
個人	79	77	134	59	59

資料:富里市ボランティアセンター

37

富里市市民活動の状況②

NPOの状況

	H15	H16	H17	H18	H19
富里市	5	7	8	8	10
千葉県	619	823	1,021	1,169	1,305
全国	16,160	21,280	26,394	31,115	34,371

資料:千葉県のNPO活動推進に関する年次報告書(平成19年度)

38

富里市市民活動の状況③

自治会の状況(加入世帯数)

	H15	H16	H17	H18	H19	H20
市政協力員地区	11,856	11,651	11,697	11,564	11,506	11,371
行政連絡地区	531	780	851	863	873	841
市政協力員+行政連絡	12,387	12,431	12,548	12,427	12,379	12,212
市全体世帯数	18,517	18,753	19,125	19,511	19,934	19,983
加入率	67%	66%	66%	64%	62%	61%

資料:富里市総務課

39

富里市の協働・市民参加取り組み事例①

計画, 条例等の策定・制定など

公募の委員	介護保険運営委員会, 介護相談員, 公募型補助金審査会
市民説明会・ワークショップ	放課後児童クラブ保護者説明会
意見の公募	国民保護計画, 障がい者基本計画, 障がい福祉計画, 高齢者保険福祉計画, 介護保険事業計画

40

富里市の協働・市民参加取り組み事例②

各種の活動やイベント

財政的支援	公募型補助金, アダプトプログラム, 外国語推進事業, 区長会, 防犯指導員連合会, 国際交流協会など
人的支援	福祉まつり, 障がい者フェスティバル, 街角花いっぱいボランティアグループ, 社会を明るくする運動, 国際交流協会事業など
市民参加	スイカロードレース, ゴミゼロ運動, 図書館ボランティア

広報・公聴, その他

広報・公聴	ふれあい市民アンケート, 市長と語り合いませんか, 市長への手紙など
その他	市民意識調査, ふれあい講座

41

新たな総合計画策定に向けて

42